

# 次期印西市地域福祉計画の施策項目と方向性（案）

## 1 互いに支え合う地域のコミュニティづくり

### （1）思いやりや福祉のこころを育む福祉教育

誰もが安心して暮らせるまちにするためには、市民のお互いに支え合い、助け合う意識を高める必要があります。

市民の福祉への理解と関心を高め、地域での支えあい、助けあいの意識を育むため、子どもの頃からの福祉教育や地域での様々な活動への参加体験を通しての福祉の意識づけを進めます。

また、すべての市民が、地域福祉の推進役として活躍できるよう、生涯学習機会、イベント等を通じて、支え合う意識や地域福祉を実践する力を育む場づくりを進めていきます。

#### 【市民の取り組み】

- あいさつや声かけなど、近所づきあいを積極的に行いましょう
- 子どもも大人も地域活動へ積極的に参加し、様々な活動を体験しましょう
- 地域の一員として自らが持つ知識や経験を活用し、地域に貢献しましょう
- 身の回りのできることから助け合いをするという気持ちを育てていきましょう
- 隣、近所と物事を気軽に頼めるような信頼関係をつくりましょう

#### 【地域の取り組み】

- 学校や地域における福祉教育を推進するとともに、様々な交流を通じて、地域での助けあい、支え合いの意識を育みましょう
- 障がい、認知症等に関する対応や人権等の学習や理解を深める取り組みを進めましょう

#### 【行政の取り組み】

- 地域における支えあいによる地域福祉についての啓発
- 学校での福祉教育の推進
- 地域での福祉体験機会の提供

## (2) 地域の誰もが分け隔てなく参加し交流する場の構築

地域コミュニティが薄れている昨今では、近所の人顔を知らない人も少なくありません。地域での助け合いの第一歩として、お互いの顔がわかる関係を築くことが重要であり、交流の場の提供や、あいさつなどを通して、子どもから高齢者まで、お互いが顔のわかる関係づくりを推進します。

### 【市民の取り組み】

- ふれあいサロン、子育てサロン活動へ積極的に参加しましょう
- 隣近所で声を掛け合い、世代間での交流を図っていきましょう

### 【地域の取り組み】

- 地域行事等、地域住民が参加しやすい交流活動を進めましょう
- 身近な交流の場として、公民館等を利用しましょう
- 障がい者施設等において、障がいのある人と地域住民が交流できる行事や機会をつくりましょう
- 高齢者の優れた特技や経験を、若い人や子どもたちへ教えたり見せたり話したりする場をつくりましょう
- 地域コミュニティや自治会、老人クラブ、子ども会、ボランティアにおいて、活発な世代間交流を行いましょ

### 【行政の取り組み】

- 支援の必要な市民との交流機会づくり
- 世代間で交流するきっかけづくり
- 地域でのあいさつ、声かけの促進

### (3) 地域福祉の担い手の育成・強化

誰もが安心して暮らせるまちにするためには、人と人との絆、交流を深め、お互いに支え合い、助け合う地域をつくる必要があります。

市民一人ひとりが、地域の一員であるという意識を持ち、町内会・自治会などの地域活動やボランティア活動に参加・協力できる人材の養成を支援していきます。

また、支援を必要とする人と支援する人をつなげるコーディネーター等の育成を行います。

#### 【市民の取り組み】

- ボランティア活動に積極的に参加しましょう
- ボランティアに必要な知識を身につけるため、研修などに参加しましょう

#### 【地域の取り組み】

- ボランティア団体による活動内容の情報発信をしましょう
- ボランティア団体やサービス事業所などはボランティア活動希望者を積極的に受け入れましょう
- ボランティア団体同士による交流を行いましょ
- あらゆる世代が興味を持てるように、ボランティア活動の啓発を企画しましょう
- ボランティア講座やリーダー養成研修等への参加を呼びかけましょ

#### 【行政の取り組み】

- ボランティアに関する情報提供の充実
- ボランティア講座などの拡充
- さまざまな人がボランティア活動に参加しやすい仕組みづくり
- ボランティアコーディネータの養成
- 福祉・健康に関するNPO・ボランティア団体などの市民活動の把握と活用
- NPO・ボランティア団体などの市民活動に関する広報の充実

## 2 支援が必要な人ひとり一人を支える仕組みづくり

### (1) 支援が必要な人を支える相談支援、情報提供体制の充実

福祉サービスの適切な利用に向けては、高齢者、障がい者、子どもなどそれぞれに応じた専門的な相談体制の充実が必要です。

地域の様々な問題を受け止め、適切な解決と住みやすい地域づくりを図るため、高齢者、障がい者、子ども、家庭で介護や子育てをしている家族の悩みを受け止める総合的な相談支援体制の充実を図ります。

また、サービスを利用する人が自分にあったサービスを選択するためには、正確な情報を得ることが必要です。各種制度改正に合わせたタイムリーな情報提供や福祉に関する啓発活動などの充実を図ります。

#### 【市民の取り組み】

- 各種相談窓口を有効に活用しましょう
- 福祉の各種制度への関心を高めましょう
- 広報紙や回覧板などから積極的に日常の暮らしや福祉の情報を収集しましょう

#### 【地域の取り組み】

- 地域活動等を通して、民生委員・児童委員、地域包括支援センター等の相談窓口の周知をしましょう
- 民生委員・児童委員や自治会、福祉施設などが連携し、多様化する地域での相談ごとに対応しましょう
- 地域が顔見知りになり、身近な相談窓口などの情報を教えあいましょう
- 福祉に関する制度や法律、福祉サービス等についての地域における学習の場をつくりましょう
- 民生委員・児童委員をはじめ、地域で相談支援活動を行っている人の周知を図りましょう

#### 【行政の取り組み】

- 地域包括支援センターなどの機能強化
- 専門機関の相互連携による相談支援の仕組みづくり
- 分野別相談のネットワークから総合支援ネットワークの設置に向けた検討

- 相談窓口の認知度向上を図る
- 福祉健康サービスを的確に選択し、利用できるための情報提供の推進
- 福祉サービスに関する情報のわかりやすい提供
- 点字や録音による情報提供により情報格差の是正

## (2) 困難を抱えた人を見守り、支援する体制の充実

近年、社会経済環境の変化に伴い、生活困窮に至るリスクの高い人々や稼働年齢層を含む生活保護受給者が増大しており、生活を重層的に支えるセーフティネットの構築が必要となっています。

住み慣れた地域で安心して暮らし続けられるよう、支援や介護を必要とする高齢者、障がいのある人、子育て世帯などが地域の中で孤立することのないよう、日常の見守りや声かけなどの体制の充実を図ります。

また、生活困窮者自立支援制度に基づき、自立相談支援事業など生活困窮者に対する支援制度の充実に努めます。

### 【市民の取り組み】

- 近所の人による自主的な見守り活動などを通じて、困っている人などを把握した時には、民生委員・児童委員や地域包括支援センターなどへ報告しましょう
- 生活に困難を抱えた人を見守りましょう
- 困ったことがあった時の相談先を伝えましょう
- 地域におけるちょっとした声かけをしましょう

### 【地域の取り組み】

- 民生委員・児童委員や地域住民が、一人暮らしの高齢者や高齢者世帯等への訪問等を行いましょう
- 地域でひとり暮らし高齢者や障がい者の生活を手助けしましょう
- 子育てに悩む親が孤立しないよう、見守りましょう
- 孤立しがちな高齢者や障がい者の閉じこもりを予防するため、地域のサロン活動や生きがい活動、交流活動等を実施していきましょう
- 地域での見守り活動や声掛け活動等、地域での支え合いを進めましょう
- 日頃より、地域で支援が必要な人を把握しましょう

### 【行政の取り組み】

- 地域の生活課題や支援を必要としている人の情報の収集・把握に
- 虐待・暴力防止のための横断的なネットワークの構築と支援の推進
- 相談窓口職員の意識やスキルアップを目的とした研修などの充実
- 経済的自立及び支援のための横断的なネットワークの構築と支援の推進
- 要援護者把握及びサービス利用のための地域ネットワークの構築と支援の推進
- 民間福祉施設による地域貢献活動の推進
- 地域別の地域福祉活動計画策定の推進

## (3) 地域で住み続けるための福祉サービスの充実と権利擁護

福祉による支援を必要とする人が、安心して地域で暮らすためには、質の高い多様な福祉サービスが身近な地域で十分に整備されることが不可欠です。

サービス提供事業者と連携し、ニーズに合った福祉サービスを提供していきます。

また、地域で福祉サービスを必要とする人が権利を擁護され、地域社会の一員として尊重されるよう権利擁護センター等と連携しながら支援します。

### 【市民の取り組み】

- 必要に応じ、福祉の各種制度を活用しましょう
- 日常生活自立支援事業や成年後見制度等の権利擁護に関する理解を深めましょう
- 高齢者、障がいのある人、子ども等市民一人ひとりが人権尊重の心を育み、人権意識に根ざした行動を行いましょ

### 【地域の取り組み】

- 民生委員・児童委員やボランティアなどを通じ、福祉サービスの情報を提供しましょう
- 老人クラブや地区の集まりなど、機会あるごとに福祉サービスについてPRしましょう
- 介護、福祉、医療サービス提供事業所は、わかりやすくサービスに関する情報提供を行いましょ
- 福祉サービスを提供する事業者は、利用者の利益と、基本的人権を尊重しましょう
- 地域住民が人権尊重の心を育み、人権意識に根ざした行動ができるような学習の場を提供しましょ

**【行政の取り組み】**

- サービス提供事業者に対する研修や情報提供の充実、情報交換会の構築
- サービス提供事業者の適切な評価の促進
- 社会福祉法人及び施設などに対する指導
- 成年後見制度や日常生活自立支援事業の普及啓発の推進

### 3 安心安全に暮らし続けられる環境づくり

#### (1) 地域での防犯・防災体制の推進

住み慣れた地域で安全に安心して暮らしていくためには、犯罪に巻き込まれない、災害時であっても安全に避難できるなど、地域の防犯・防災体制が整備されていることが不可欠です。そのためには「地域の安全は地域で守る」という考えのもと、自助、共助による地域住民相互の支え合い・助け合いが重要です。

防犯・防災意識の啓発や活動の促進、災害時要援護者の避難支援体制の整備などを通じて、地域の防犯・防災力を高めていきます。

##### 【市民の取り組み】

- 日頃から災害時の準備をし、緊急時に対する備えをしましょう
- 地域住民の防災、防犯意識や自分たちで地域を守る意識を高めましょう
- 地域の防犯防災活動へ積極的に参加しましょう
- 災害発生時において、要配慮者を支援しましょう

##### 【地域の取り組み】

- 地域での見回りなどにより犯罪を未然に防ぐ活動を行いましょう
- こどもの通学時などにおける地域での見守り活動を広げましょう
- 消費者被害を防止するため、地域で情報を共有しましょう
- 災害時における安否確認や避難誘導などが円滑に行えるよう、地域における支援体制の整備を進めましょう
- 地域の自主防災組織などとの連携強化を図りましょう
- 防災訓練等、地域での防犯防災活動に取り組みましょう

##### 【行政の取り組み】

- 防犯意識の高揚等の推進
- 防犯施設の整備の推進
- 災害時要援護者避難支援制度の普及・啓発
- 災害時要援護者の情報収集
- 各自治会、自主防災組織など地域支援者への避難支援体制づくりへの支援
- 福祉避難所としての社会福祉施設の検討

## (2) 暮らしやすい環境のまちづくり

地域で高齢者、障がい者、子どもや家庭で介護や子育てをしている家族が安心して暮らすためには、公共施設、公共空間がバリアフリーで整備されていることが重要です。

公共施設のバリアフリー化だけでなく、民間事業者へも協力を求め、だれにもやさしいまちづくりを進めます。

### 【市民の取り組み】

- 身近な場所で歩きづらいところ、危険に感じるところを点検し、関係機関に知らせましょう
- 健常者は、障がいのある人専用駐車場の利用や点字ブロックへの駐輪等はやめましょう

### 【地域の取り組み】

- 身近な場所で歩きづらいところ、危険に感じるところを点検・共有し、安全確保に努めましょう
- 地域で交通安全活動に取り組みましょう

### 【行政の取り組み】

- 公共施設などバリアフリー、ユニバーサルデザイン化の推進
- 民間施設でのバリアフリー、ユニバーサルデザイン化の誘導
- 外出支援や買物支援など地域課題に対応する新たな施策の検討と充実